

## 倫理チェックシート

遺伝に関わる問題をテーマに研究する場合には、通常の研究を行う時よりも、さらに倫理的配慮に注意する必要があります。演題発表される場合には、下記のチェックシートを参照して、再度ご確認ください。

研究発表の方は 1.研究全体について、2.研究（実践報告）対象への説明と同意について、実践報告の方は 2.研究（実践報告）対象への説明と同意について、3.実践報告の実施について、ご確認ください。

**尚、このチェックシートは抄録と一緒にご提出ください。**

◆自己チェック項目（研究発表の方は1および2、実践報告の方は2および3をご確認ください）

### 1. 研究全体について

- ① 研究の目的を明らかにする上で、研究方法が妥当であるかどうか検討したか はい いいえ
- ② 他の人が使用した方法あるいは開発したツール等を使用するにあたり、同意やその必要性を確かめたか はい いいえ 該当なし
- ③ 研究対象となる個人や組織が特定されないよう記述内容や方法に配慮したか はい いいえ
- ④ 研究終了後、データや資料を適切に処理したか はい いいえ 該当なし
- ⑤ 研究対象への危険・負担などよりも、研究により期待される効果の方が大きいという予測について考慮したか はい いいえ 該当なし
- ⑥ 研究を行う施設の倫理委員会などに申請したか はい いいえ 該当なし

### 2. 研究（実践報告）対象への説明と同意について

- ⑦ 目的や方法について、対象に十分に説明したか はい いいえ
- ⑧ 研究への参加は自由であること、いったん協力すると同意しても、撤回することは自由であると保証したか はい いいえ
- ⑨ 研究への参加により生じる利益や不利益、危険について説明したか はい いいえ
- ⑩ 研究への参加に伴い、安全や健康面へ問題が生じた場合の補償について説明したか はい いいえ 該当なし
- ⑪ 研究成果などを学会などで公表することへの同意を得たか はい いいえ
- ⑫ 関係する機関から、研究実施についての同意を得たか はい いいえ 該当なし
- ⑬ 未成年者である対象者に、研究についての説明方法や内容について十分に考慮したか はい いいえ 該当なし
- ⑭ コミュニケーションをとるのが困難である対象者に、研究についての説明方法や内容について十分に考慮したか はい いいえ 該当なし

### 3. 実践報告の実施について

- ⑮ 実践報告を行う場合は、個人が特定されないように配慮したか はい いいえ
- ⑯ 学会などで実践報告として公表することについて、関係する個人や部署に承諾を得たか はい いいえ

確認日      年      月      日      署名（筆頭演者）